

Step 3 ▶ 会社名のテキストボックスの値をセル A1 に表示します。フォーム名、テキストボックス名は HTML ソースを確認します。

フォーム名

```
<form name="form1" id="form1" method="post" action="/index.php">
```

会社名

```
<input type="text" name="company_name" value="株式会社アイエスエイ" maxlength="50" size="60" class="box60" style="" />
```

▶ 実行結果

	A	B	C
1	株式会社アイエスエイ		
2			
3			
4			

■ 制作課題 5-1

使用ブック: Web_2.xlsm

ふるさと千葉セレクトショップ (http://isa-school.com/shop002/) は商品を購入できるショッピングサイトです。食品カテゴリの商品情報を Sheet1 に取得するプロシージャを作成しましょう。(プロシージャ名: kadai5_1)

▶ 実行結果

トップページ右側の「食品」カテゴリをクリックします。



並べ替えで新着順をクリックします。



Memo

解説と解答は一例です。プログラムの流れに沿って記述できれば、テキストの解答例に合わせて作らなくても問題はありませ

新着順の上位3商品の情報を Sheet1 に取得します。

	A	B	C
1	果汁たっぷり	果汁たっぷりみかん。 そのままでもジュースにしても	918 円
2	美味しいりんご	世界一オイシイりんご。 白雪姫が食べたとか食べなかったとか...	1,350 円
3	ソラマメ	匠瑤市でとれたソラマメです。新鮮さや付き	3,780 円
4			
5			

■ HINT - 処理の流れ

Step 1 ▶ トップページに接続

IE オブジェクト変数を宣言し、Navigate メソッドでトップページの URL (<http://isa-school.com/shop002/>) を指定します。またページの読み込みを完了させるため、Navigate メソッドの後で ieCheck プロシージャを呼び出します。

Step 2 ▶ 「食品」リンクをクリック

a 要素に対しての繰り返し処理を行います。HTMLAnchorElement 型の変数 objA を宣言し、「食品」リンクをクリックします。該当の a 要素のテキストは「食品 (5)」というように商品数も含まれているため、InStr 関数を使って該当箇所を判別しています。

```
' 「食品」リンクをクリック
For Each objA In objIE.document.getElementsByTagName("a")
  If InStr(objA.innerText, "食品") > 0 Then
    objA.Click ' リンク先に移動
    Call ieCheck(objIE)
    Exit For
  End If
Next
```

Step 3 ▶ 「新着順」リンクをクリック

Step2 同様に a 要素に対しての繰り返し処理を行い、「新着順」リンクをクリックし、商品情報の並べ替えを行います。

```
For Each objA In objIE.document.getElementsByTagName("a")
  If objA.innerText = "新着順" Then
    objA.Click ' リンク先に移動
    Call ieCheck(objIE)
    Exit For
  End If
Next
```

Step 4 ▶ 商品情報をシートに表示

今回は3商品の情報を取得します。各要素のインデックス番号が0から開始するため、カウンタ変数の初期値は0にします。